

# 我が町の 移住コーディネーター

岩瀬進哉

Q.移住コーディネーターとして  
今後の展望はありますか？

既読

A.現在の活動の先に描いている  
ことはこんな感じです…

## こんな森町になったらいいなく町なか編>

私の住んでいる森地区の本町→仲横町→新町→天宮→城下までの秋葉街道周辺に、毎年毎年店舗を増やしていくのが私の目標です。今までお店を続けてこられた店舗に加えて、文房具屋さん、駄菓子屋にカフェなど、少しずつですが街道にお店が増えつつあります。神社やお寺、路地裏に点在するお蔵などを含め、週末になると徒歩や自転車、E-bikeでそれらを巡る人々でにぎわうような、そんな町にしていきたいです。

## こんな森町になったらいいなく山間部編>

三倉・天方地区の皆さんの中には、先日の大雨で不便をされている方もいらっしゃると思います。自然環境が豊かであるということは同時に、その環境の中で生きる厳しさもあると災害をとおして感じました。それでも山間部に住みたいという移住希望の方は多く、そうした方々が若者が少なくなりつつある地域の担い手となってもらう事が私の目標です。山間部に住む地域おこし協力隊2人の今後の活動にも期待しています。

# 森町地域おこし協力隊新聞

令和5年(2023年)

7月

第12号

メンバー紹介

地域おこし協力隊

佐野 祥

横山 春人

松葉 知香(パチカ)

移住コーディネーター

岩瀬 進哉

森町役場

定住推進課

## 5月の活動報告

### 佐野

- 友田家関連  
田んぼ整備・修復、田植え
- 拠点づくり関連  
漆喰壁補修、カウチ作成
- イベント関連  
子どものための音楽会企画
- 手仕事関連  
ビンメ(竹)的、梅仕事、山椒の加工
- その他  
読み聞かせボランティア、知事公聴打ち合わせ

### 横山

- 移住定住相談  
移住相談、伝統工法建築の見学
- 空き家の調査  
店舗水はけ相談
- 交流田んぼ  
黒米田植え、草取り、田植え(鍛冶島)
- 地域  
台風被害共有、対応検討会合、土砂崩れ復旧作業、水源タンク掃除、旭が丘中打ち合わせ

### 松葉

- 商品開発関連  
ブルーベリービール準備、トウモロコシ商品開発準備、野草クラフトコーラ試作
- 広報関連  
協力隊新聞編集作業
- 関係人口創出  
鍛冶島交流拠点「たまどん」整備、たまどん利活用計画準備、農林大演習打ち合わせ、旭が丘中学校授業打ち合わせ

### 岩瀬

- 移住定住相談  
移住・店舗相談
- 空き家の調査  
森地区
- 空き家活用推進  
仲横町旧レコード店改修、鍛冶島交流拠点整備
- 関係人口創出  
棚田交流会、E-bike活用推進、農林大演習打ち合わせ



# 西向きジャナーナル

## 山暮らし小さな手仕事レシピ

夏に至り、梅雨真つ盛り。植物も、虫や蛙たちも旺盛な季節。切り傷やら虫刺されやら汗疹やら、皮膚トラブルの絶えない季節が始まった。

我が家では野草チンキを常備して、できるだけ自然の力を借りた手当を実践している。枇杷、ヨモギ、ドクダミを焼酎に漬けたり、オイルで煮出したりしている。これを蜜蝋でクリームにしたいと思案中。

この季節はムカデの出現に悩まされる。なぜ彼らはわざわざ人間に巻きつき、咬みつくのだろう。しかも、どのチンキもあまり効かない。

しかし昨年、沖縄の友人からムカデを生きたまま油漬けにすると薬になると聞き、事態は一転。ムカデを見つけたと嬉々としてトングで掴み、次々と油瓶へ放り込むようになった。そして、そのムカデ油はびっくりするくらい効いた。

父の出身・熊本県天草では、ムカデを焼酎漬けにするらしい。ムカデにはムカデを。先人の知恵は素晴らしい。

### ムカデ膏

【材料】1ℓ瓶  
 太白胡麻油：500ml

### 【作り方】

消毒済みの瓶に、ごま油を注ぐ。  
 ムカデを傷つけず、生きたまま放り込む。  
 数か月して、脂漏化し始めたら使えます。

佐野祥（サノシヨウ）・森町地域おこし協力隊

沖縄で伝統織物の織り子、2年間の海外新婚旅行を経て、森町で循環型の里山暮らしを実践。主に、里山の保全、イベント企画運営を行っている。



移住相談  
環境整備  
特産品開発  
町内広報

中山間景観保全  
イベント開催

現時点で、森町地域おこし協力隊は3人いますが基本的にそれぞれで活動しています

そんなソロ活3人に旭が丘中学校さんから授業参加+補助のご依頼がありました

森町の未来を考える中学生たちとお話する予定です

移住者（協力隊）や森町の大人が

どんな会になるか話す内容を考えている

今から楽しみです  
（3人一緒の貴重な機会なのも楽しみな理由の一つ）

## 協力隊の活動記録

地域おこし協力隊  
よこやまはると  
横山春人

自然に泣いて、それでも自然に喜び、生かされる日々。  
 昨年の台風続き、今年の台風で山や川や道路、水道に電気とライフラインも至る所で心が折れるような大きな被害でした。それでもムクツとまた立ち上がってここで生きていこうと思えるのは、森町の自然と、ここに暮らす人たちの温かいつながりに生かされているんだと感じられるからだと思います。

### 地域おこし協力隊とは？

地域おこし協力隊は、都市地域から過疎地域等の条件不利地域に住民票を異動し、地域ブランドや地場製品の開発・販売・PR等の地域おこし支援や、農林水産業への従事、住民支援などの「地域協力活動」を行いながら、その地域への定住・定着を図る取組です。隊員は各自自治体の委嘱を受け、任期はおおむね1年以上、3年未満です。

### 連絡窓口のご案内

森町役場（定住推進課）

0538-85-6321

